

# 検 査 課

# 検査課業務概要

検査課では、「千葉県検査業務運営要領」に基づき検査業務を実施している。

平成 26 年度に実施した業務は、臨床検査業務、細菌検査業務、食品衛生検査業務、精度管理事業であった。

## 1. 臨床検査業務

エイズ対策としてH I V抗体検査 74 件、性感染症対策としてクラミジア抗体検査及び梅毒検査を 72 件、肝炎対策としてC型肝炎ウイルス抗体検査及びB型肝炎ウイルス抗原検査を 78 件実施した。

また、原子爆弾被爆者健診に係る検査として尿検査 21 件を実施した。

## 2. 細菌検査業務

### (1) 平常時の感染症対策としての検査

給食施設従事者、食品取扱業者、水道施設従事者及びその他に対する腸管出血性大腸菌 0157 検査を 2,688 件、赤痢菌・チフス菌・パラチフスA菌検査を 2,455 件、腸炎ビブリオ検査を 1 件実施した。

### (2) 感染症発生等に伴う検査

感染症発生時の患者、家族、接触者等の菌検索はなかった。

## 3. 食品衛生検査業務

### (1) 食品細菌検査

食品衛生法に基づき、収去食品等について 213 検体 949 項目実施した。

### (2) 食中毒等、苦情等調査に係わる検査

食中毒等健康危機事案発生時の調査、苦情等の調査に係わる検査では、125 検体 2,216 項目実施し、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ、ウエルシュ菌、ノロウイルスを検出した。

### (3) 乳類規格試験

収去した市販の牛乳や発酵乳等について、乳類規格試験を 2 検体 8 項目実施した。

## 4. 精度管理事業

検査結果の信頼性を確保するため、食品検査については食品衛生法施行規則第 37 条第 3 号の規定により内部精度管理調査、規則第 37 条 4 号の規定により外部精度管理調査を実施した。

内部精度管理は、繰り返し試験と食品検査毎に添加回収試験、陽性対照試験を実施し結果は良好であった。

外部精度管理は食品薬品安全センター主催の調査に 5 回・5 項目参加し良好な結果であった。また、千葉県衛生研究所主催のビブリオ属菌の同定、ノロウイルス検出についても良好な結果であった。

# 1. 臨床及び細菌検査業務

## (1) 臨床検査

表1-(1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			平成24年度	平成25年度	平成26年度
血液	梅毒	TP法	54	47	72
		STS法	54	47	72
	HIV抗体		59	48	74
	クラミジア抗体		54	47	72
	HCV抗体		55	48	78
	HBs抗原		55	51	78
尿	糖		19	24	21
	蛋白質		19	24	21
	ウロビリノーゲン		19	24	21
	潜血		19	24	21
喀痰	結核菌	塗抹鏡検	-	-	-
		培養	-	-	-
便	寄生虫	塗抹鏡検	-	-	-
		ぎょう虫卵	1	1	-

## (2) 細菌検査

表1-(2)-ア 平常時の感染症対策の腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成24年度		5,877	4,660	158	254	805
平成25年度		6,004	3,942	612	236	1,214
平成26年度		5,144	1,190	382	240	3,332
内訳	赤痢菌・チフス菌・パラチフスA菌	2,455	518	169	120	1,648
	腸管出血性大腸菌O157	2,688	672	213	120	1,683
	腸炎ビブリオ	1	-	-	-	1
菌 検 出 状 況	赤痢菌	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌O157	-	-	-	-	-

表1 - (2) -イ 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分	計	便			飲料水	食品等	その他
		患者	接家族者・	その他			
平成24年度	28	7	21	-	-	-	-
平成25年度	22	5	11	6	-	-	-
平成26年度	-	-	-	-	-	-	-
項目内訳	赤痢菌	-	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-	-
	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌O157	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌O26	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌O121	-	-	-	-	-	-

## 2. 食品衛生検査業務

## (1) 食品細菌検査

表2 - (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
検 体 数	278	241	213	
項 目 数	1,152	1,044	949	
項目内訳	細菌数(生菌数)	248	221	192
	大腸菌群の有無	256	212	186
	E. coliの有無	22	25	24
	黄色ブドウ球菌	227	195	174
	サルモネラ属菌	142	116	127
	腸炎ビブリオ	28	38	21
	腸炎ビブリオ最確数	9	10	10
	カンピロバクター	76	63	59
	腸管出血性大腸菌O157	118	124	126
腸管出血性大腸菌O26	13	20	15	
腸管出血性大腸菌O111	13	20	15	

## (2) 食中毒等、苦情等調査に係わる検査

表2-(2) 食中毒等、苦情等調査に係わる検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他
平成24年度	検 体 数	238	21	117	-	100	-
	項 目 数	2,623	378	1,805	-	440	-
平成25年度	検 体 数	277	59	146	-	72	-
	項 目 数	4,611	1,062	2,253	-	1,296	-
平成26年度	検 体 数	125	4	93	-	28	-
	項 目 数	2,216	72	1,640	-	504	-
項 目 内 訳	コレラ菌	123	4	91	-	28	-
	赤痢菌	123	4	91	-	28	-
	チフス菌・パラチフスA菌	123	4	91	-	28	-
	腸炎ビブリオ	118	4	86	-	28	-
	NAGビブリオ	118	4	86	-	28	-
	V. ミミクス	118	4	86	-	28	-
	V. フルビアリス	118	4	86	-	28	-
	黄色ブドウ球菌	118	4	86	-	28	-
	サルモネラ属菌	118	4	86	-	28	-
	セレウス菌	118	4	86	-	28	-
	ウエルシュ菌	118	4	86	-	28	-
	カンピロバクター	118	4	86	-	28	-
	エルシニア	118	4	86	-	28	-
	エロモナス	118	4	86	-	28	-
	P. シゲロイデス	118	4	86	-	28	-
	病原性大腸菌	118	4	86	-	28	-
	腸管出血性大腸菌O157	123	4	91	-	28	-
	腸管出血性大腸菌O26	123	4	91	-	28	-
	ノロウイルス	67	-	67	-	-	-
	大腸菌群	-	-	-	-	-	-
細菌数(生菌数)	-	-	-	-	-	-	
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	8	-	8	-	-	-
	腸炎ビブリオ	3	-	3	-	-	-
	ウエルシュ菌	3	-	3	-	-	-
	ノロウイルス	29	-	29	-	-	-

(3) 乳類規格試験

表2 - (3) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度
検 体 数	検 体 数	3	5	2
	項 目 数	9	11	8
項 目 内 訳	細菌数 (生菌数)	1	1	1
	大腸菌群	3	5	2
	乳酸菌数	1	1	1
	比重	1	1	1
	酸度	1	1	1
	無脂乳固形分	1	1	1
	乳脂肪分	1	1	1

3. 精度管理事業

(1) 内部精度管理

表3 - (1) 内部精度管理実施状況

項 目	実施回数	
添加回収試験	一般細菌数	42
陽性対照試験	腸管出血性大腸菌O157	14
	腸管出血性大腸菌O26	2
	腸管出血性大腸菌O111	2
	黄色ブドウ球菌	18
	サルモネラ属菌	14
	E. coli	27
	腸炎ビブリオ	5
繰り返し試験	一般細菌数	4
合 計		128

(2) 外部精度管理実施状況

表3 - (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目	検体数
財団法人 食品薬品安全センター	一般細菌数測定	1
	黄色ブドウ球菌の同定	2
	E. coli検査	2
	大腸菌群検査	2
	サルモネラ属菌の同定	2
千葉県衛生研究所	ビブリオ属菌の同定	5
	ノロウイルス	4

